

◇ 支えあい ひとりの心 みんなの力 ◇

江 高 連 だ よ り

れんたい

第56号(通算68号)
令和4年3月15日発行



令和3年10月7日 第9回パークゴルフ大会



令和3年11月27日 カーリンコン交流大会

江別市高齢者クラブ連合会

(この情報誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています)



江高連の今後の活動に向けて

江別市高齢者クラブ連合会 会長 阿 部 実

会員の皆様には、日頃より江高連の運営・活動にご理解とご協力を頂き心よりお礼を申し上げます。今年度も、昨年と同じく「新型コロナウイルス」感染予防のため自粛規制が取られ、更に第5波の影響で「非常事態宣言」が通達されて、高齢者活動も大変厳しい状況に置かれました。その様な状況の中で、江高連からは感染者も出ずに終わり、会員の皆様方のご協力に感謝とお礼申し上げます。

今後、江高連の活動はどの様な方向で進めるか頭の悩ます現状です。昨年11月頃には、終息の見通しが少しは期待されたのですが、感染率の高い「オミクロン」株のウイルスが現れ、終息どころか第6波の警戒態勢に入りました。第3回目のワクチン接種が2月頃から始まりますが、来年度も自粛規制は簡単に解除される状況にはなく、さらに厳しい規制を覚悟しなければならないと思います。

「新型コロナウイルス」による規制が2年間に及び、心配されることは大きく2点あり、
1) 会員の体力の低下、フレイル（虚弱体質）の状態 2) 新規会員数の減少

コロナ後、会員の転倒者（家の中・外出での）が増加しており、体調不良で、通院・入院・施設に入居等これらの状況が続くと会員の退会者が増え、新規加入にも大きく影響して来ます。江高連の組織は、会員との交流・親睦を深めながら健康増進に向けて活動することであり、その原因が「新型コロナウイルス」によって停滞していることが残念でなりません。とにかく対策を守りながら辛抱強く耐えましょう。

年間行事 — ・女性の集い・大運動会・演芸大会・PG大会・親睦研修旅行
・会員作品展示交流会・体力測定・新年交礼会・カーリンコン交流大会
研修会関係 — ・クラブ会長会議・単位リーダー研修会・友愛活動研修会
・いきいきシニアスクール

今後、江高連として、健康・友愛・奉仕を基本理念として、多くの会員の方々が高齢者活動をしてよかったと思われる様な内容ある活動が続けたいと思います。

重点的に・会員増強の取組・健康増進に向けて・新規事業の取組み・・・

常に目標を掲げながら、三地区、各单位クラブとの連携を取りながら、それぞれの経験と知恵を出し合って取り組んで行きたいと思います

令和4年度は、「新型コロナウイルス」が終息し、江高連・三地区高連・各クラブが従来の活動が出来る様に会員の皆様方と心をつなげて努力して行きたいと思っています。

皆様方のご理解とご協力をお願い致します。



令和3年度総会会長あいさつ



第9回パークゴルフ大会表彰式

江別A地区高連の活動について

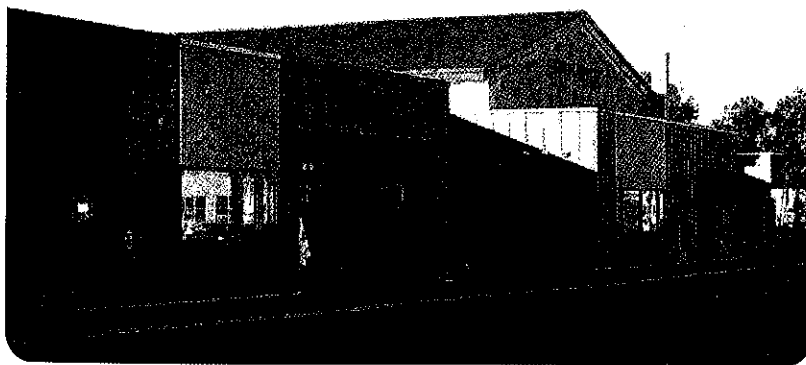
江別A地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 岩井 一 男

江別A地区高連は令和3年4月1日現在クラブ数4、会員数は112名で前年より7名の減少になりました。A地区は農業地帯ですので、自分で経営されている方や、手伝いをされている方、特に最近はハウス栽培も増えて忙しい毎日を過ごしています。

今年も昨年に続きコロナ禍により事業がほとんど出来ませんでした。A地区最大の事業である「北海道ふるさと再発見」の事業も中止になりました。

数年前の総会で会員の親睦と交流を深めるため「北海道ふるさと再発見」だけではなくもっと集まって交流しようと云う事になり、パークゴルフや焼肉パーティ等が気楽に集まれるので取り入れて行こうと云う事になりましたが、このコロナ禍で実現できませんでした。

最近各地で従来のデルタ株に替わりオミクロン株が急激に増えて、毎日のように過去最多感染の報道がされています。また、沖縄、広島、山口の三県にまん延防止等重点措置が開始され、他都府県にも拡大を続け、北海道も1月27日から2月20日までのまん延防止等重点措置の適用が開始されました。2年で終息するかなと思っていたのですが、また延期かと思うとやる気が湧いてきません、このコロナ禍1日も早く終息し元の形に戻ることを祈るばかりです。



地域の活動拠点としている「えみくる」



「花いっぱい運動」花壇づくり

江別B地区高連の活動について

江別B地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 荒田 一路

令和3年度定期総会を4月10日(土)に開催、依然として昨年と同様なコロナウイルスによる感染状況、B地区より感染者をださない、その気持ちを大切に、三役会にて、うつさない・うつらない、この基本姿勢を確認し、各計画行事の前段にて理事会に諮問し、総意のもとにやむなく中止としてきたところです。

○ 中止となった計画事業

- ・春の一泊研修旅行(5月)
- ・第25回演芸のつどい(10月)
- ・新年交礼会(1月)

※ 計画行事の第20回親善パークゴルフ大会(7月)は、コロナ状況により中止とするが改めて形を変え9月と10月に密にならない形での3地区に分け、交流を兼ねパークゴルフ大会を開催する。

- ・上江別地区—31名参加
- ・あけぼの地区—42名参加
- ・豊幌地区—37名参加(ゲートボールを含む)
(B地区内9クラブ中7クラブ参加)



※ B地区内の会員数の動向

平成時に600名を数える会員数でしたが、令和に入り減少傾向に入る。

- ・令和元年度 592名
 - ・令和2年度 525名
 - ・令和3年度 489名
- 先が心配な状況に頭が痛む。

※ この困難な状況のなかで、会員数の拡大を図ったクラブもあり、その取組み状況について、クラブ会長より紹介いたします。

新規会員増強運動の取組について

平成28年度会員数は70名でしたが、退会・死亡などにより令和2年には54名となり、8月には更に2名が死亡して50名を切る事態となり、班長以上の拡大役員会に於いて、会員増強について全員で危機意識を共有し、更に歴代役員、サークル活動の会員にも協力をお願いし、賛同頂き、役員・会員が一丸となり、知人や友人への誘い・声かけをいただき、結果15名の入会者があり、何とか危機をのり越えることが出来ましたが、今後も継続していかなければと思っています。

豊幌豊寿会 会長 嶋田 一

江別C地区高連の活動について

江別C地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 廣瀬 敏一

江別C地区高連は11クラブ、546名で構成し、“楽しさ”を基本に会員同士の「親睦と交流」、「健康の増進」に関する事業を5月の総会に諮る予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大予防の見地から総会を中止し、代りにクラブの代表からなる幹事会で事業計画や予算を承認し、令和3年度の活動がスタート致しました。しかし、一向に収まらない中で、感染予防を講じての「パークゴルフ大会」と「カーリンコンの実技講習会」（11月23日18名参加）を実施したものの、感染リスクを完全に抑え込むことが困難である「親睦研修旅行」と「ふれあいサロン」などの事業は中止しました。

1. 第19回パークゴルフ大会

- ・開催日 8月26日（金）
 - ・会場 あけぼのパークゴルフ場（A・A・B・Cコースの36ホール）
 - ・参加者数 38名（男性25名 女性13名）
 - ・成績
- | （男 性） | （女 性） |
|-----------------------|-------------------|
| 優勝 原田 猛（向ヶ丘ひばり会） | 星 綾子（一番町新生クラブ） |
| 準優勝 北口 隆司（緑町あすか会） | 松島 信子（見晴台シルバークラブ） |
| 第3位 廣瀬 敏一（見晴台シルバークラブ） | 北川 幸枝（一番町新生クラブ） |
| 第4位 東海林好造（一番町新生クラブ） | 竹部 ヨシ（見晴台シルバークラブ） |
| 第5位 星 忠雄（一番町新生クラブ） | 北口 幸子（緑町あすか会） |

2. 傘下クラブの活動状況

傘下のクラブでは、“クラブの便りを配布”“誕生会を弁当の持ち帰りで開催”“公共ごみ袋や商品券などを配布”“短時間ではあるが麻雀やカラオケを実施”“パークゴルフのみを実施”“役員会のみ開催”と様々であるが、一応に、減少傾向にある秋ごろから感染対策を講じて徐々に活動を再開しようとしていました。

こうした矢先に、感染力の強い新型の変異株（オミクロン）が増え始めたことにより、今は自粛している状況にあります。一日も早く活動を再開したいものであります。



パークゴルフ大会参加者記念撮影



カーリンコン実技講習会の様子

野幌地区高連の活動について

野幌地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 阿 部 実

野幌地区は、令和3年度26クラブ（1,423名）でクラブ数は現状維持で会員数は67名減員となりました。「新型コロナウイルス」の関係で、新規会員増強は自粛規制の中で活動が制約され、特に各行事の中止等で、「声掛け」が出来ず増強対策が取れなかったことが大きな原因と思われます。

自主規制の状況でも、各クラブの環境に合わせて「三密」を守りながら、可能な限り活動されたクラブも多く見受けられ、厳しい状況の中で努力して来ました。10月からは規制がある程度緩和され「江高連」の行事等に参加する様になって、少しは活動に弾みが付き、次年度に向けての会員の方々も明るい見通しを持てたものと思います。

1 主な活動

- | | | | |
|-----------------|----------|--------|--------|
| 1) パークゴルフ大会（例会） | あけぼのP G場 | 5月～10月 | 中止の月あり |
| 2) 演芸の集い | 野幌公民館 | 6月 | 中止 |
| 2) 親睦グリーンボール | 錦町公園 | 7月21日 | |
| 3) 会員研修会 | 野幌公民館 | 2月 | 中止 |

2 活動状況

1) パークゴルフ大会

5月から10月まで6回の開催を計画したが、「新型コロナウイルス非常事態宣言」等により4回（延べ215人参加）の実施となりましたが、会員の交流・親睦を図りました。

2) グリーンボール大会

7月21日、錦町公園グリーンボールコートで開催、33名が参加し、8チームに分かれ熱戦を繰り広げました。

3) 演芸の集い

自主規制のため、多くの会員が期待している行事であったが、今年も中止となり、各クラブでは、日本舞踊等サークル活動で準備していた会員も多く、大変残念でした。来年度こそ開催を期待します。



グリーンボール大会のひとコマ



パークゴルフ大会表彰式

大麻・文京台地区高連の活動について

大麻・文京台地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 鈴木 之 男

1. 概要

大麻・文京台地区高連は現在、8クラブ、会員数800人（前年比マイナス19人）で構成しています。

コロナ禍2年目を迎えた令和3年度の当地区高連の運営については、感染予防対策を講じつつ、役員や各クラブの知恵をいただきながら、可能な限りの事業推進を行って来ました。

2. 活動状況

(1) 中止した主な事業

毎年人気の高い「宿泊研修旅行」（6月）、観客で満席になる「演芸大会」（8月）、熟練の歌い手に合わせて華麗に舞う「カラオケ&ダンス会」（11月）は大変残念ながら前年に続き中止しました。

特に「演芸大会」は令和元年度には37回目を開催した長寿事業でもあり、中止せざるを得なかったことがとても残念です。

(2) 江高連カーリンコン交流大会（11／27）で優勝、準優勝

22チームが参戦した同大会において、当地区高連の文教クラブAが優勝、同じくさわらびAが準優勝しました。2チームとも熱心な練習が実を結んだようです。私自身（さわらびA）、1年前の北海道カーリンコン協会の研修会を見学したときに、この競技が室内プレーで、かつ男女のパワー差を要しないところが良いと思いました。

(3) 新規事業立ち上げ

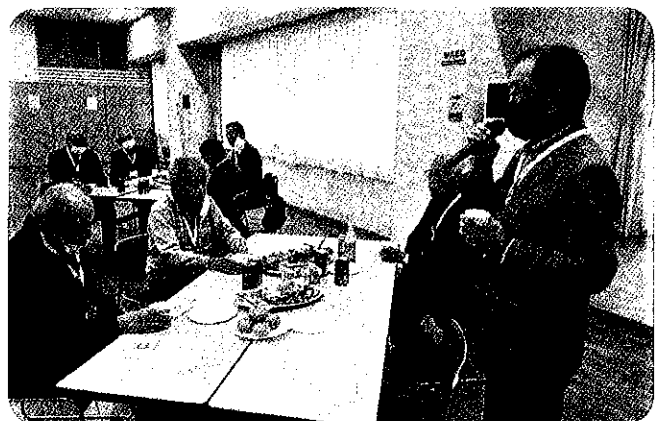
参加クラブの要望を受け、年度途中ですが、新規事業として地区高連主催「囲碁大会」（12／8）、「カーリンコン交流戦」（2／19予定）を立ち上げ、各クラブの実力向上を期待しているところです。

3. 今後の活動

コロナ禍の行方を見なければ分かりませんが、出来れば、この2年間で中止縮小した業活動、早く従前どおり復活させたいと思っています。



第2回パークゴルフ大会開会式



歳忘れの集いの一コマ

江高連の事業活動について

北海道における新型コロナウイルス感染症は、令和3年度に入ってから終息に至らず、4度にわたるまん延防止等重点措置の発令（5月9日～15日、6月21日～7月11日、8月2日～26日、1月27日～2月20日）、3度の緊急事態宣言の発令（5月16日～5月31日、6月1日～6月20日、8月27日～9月30日）により令和2年度に引き続き、高齢者クラブ活動が休止状態を余儀なくされ、江高連の事業も中止や感染防止対策に万全を期し内容の変更などにより実施するなど対応してきたところでありますが、令和3年度の事業活動について会員の皆様にご報告いたします。

○中止した事業

- ・第49回大運動会（6月30日開催予定）
- ・江別ふれあい福祉の広場（7月18日バザー出店予定～実行委員会が中止決定）
- ・第48回演芸大会（9月2日開催予定）
- ・健康優良者表彰
- ・いきいきシニアスクール（シルバーウィーク期間中に開催予定）
- ・親睦研修旅行（10月月下旬予定）
- ・第7回会員作品展示交流会（衆議院議員選挙関係会場として使用のため中止）
- ・新年交礼会（1月12日開催予定）
- ・単位クラブリーダー講習会（2月16日開催予定）

○実施した事業

- ・平成3年度総会（4月28日（水）野幌公民館）
出席人数の制限、来賓の厳選、懇親会を中止するなどをして開催した。
- ・女性の集い（10月6日 野幌公民館）
参加人数を各クラブ1～2名とし、昼食及びアトラクションを行わない等実施内容を変更し実施した。26クラブから55名参加
- ・第9回パークゴルフ大会（10月7日（木）あけぼのパークゴルフ場）
大会の実施詳細は8ページ
- ・体力測定会（11月4日）
18クラブから52名（男子26名 女子26名）参加
- ・女性部・友愛活動員合同研修会（11月10日 ココルクえべつ）
女性部員、友愛部員ら30名が参加
- ・カーリンコン交流大会（11月27日（土）江別市民体育館）
大会の実施詳細は9ページ
- ・クラブ会長会議（12月22日（水）13：30～ 野幌公民館）
講師に道老連坂井信事務局長を招き「会員増強対策の好事例に学ぶ」をテーマに講演会を開催、47クラブから60名参加
- ・女性部友愛活動（例会は5月～9月まで休止）
毎月第3水曜日 絵たよりの作成、サロン開催、タオルの収集寄贈
休止期間中の絵たよりについては、友愛活動員が自宅で作成したものを事務局へ届け事務局より対象施設へ送付対応した。10月から例会活動を再開したが、当面の間は午前中の開催とした。11月例会時にタオル収集、整理、各クラブより1,400枚が集まり恵明園ほか7施設に寄贈

◎主な実施事業として、パークゴルフ大会と3年度の新規事業カーリンコン交流大会の詳細はページのとおりで

○パークゴルフ大会

今年度の第9回大会は、当初9月14日の開催を予定していましたが、北海道における新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の重点区域指定により9月30日まで会場が使用できなくなり、10月7日に延期し実施しました。当日は、秋空の晴天にも恵まれ各地区から選抜された105名（男子80名、女子25名）が競い合いました。

試合結果は次の通りです。

男子成績

順位	スコア	氏名	クラブ名
優勝	74	田口 豊昭	見晴台シルバークラブ
準優勝	78	原田 勝明	大麻新町クラブ
3位	80	北川 高彰	一番町新生クラブ
4位	80	星 忠雄	一番町新生クラブ
5位	81	原田 猛	向ヶ丘ひばり会
6位	81	北口 隆司	緑町あすか会
7位	82	曾根 正	代々木そよかぜクラブ
8位	82	早瀬 正信	文教クラブ
9位	83	山田 浩	向ヶ丘ひばり会
10位	83	藤岡 章一	あさひが丘シニアクラブ

女子成績

順位	スコア	氏名	クラブ名
優勝	78	山田 玲子	江別シルバークラブ喜楽会
準優勝	82	北川 幸枝	一番町新生クラブ
3位	82	藤岡ミチ子	あさひが丘シニアクラブ
4位	83	星 綾子	一番町新生クラブ
5位	84	村田紀美恵	しらかば親和会
6位	85	松村 昭子	朝日町ほほえみ会
7位	85	高橋 雅代	朝日町ほほえみ会



○カーリンコン交流大会

会員の健康づくりや相互の交流に最適な新スポーツとして、令和2年度より「カーリンコン」の体験会開催などに取り組んできましたが、今年度は、11月27日に第1回のカーリンコン交流大会を江別市民体育館で開催いたしました。当日は、単位クラブや地区高連で編成された22チーム94名が参加し、午前9時30分から昼食休憩をはさみ午後3時まで熱戦が繰り広げられ、最後まで盛り上がりのある試合が続けられました。試合の方法は22チームが7組に分かれ、各チームが6試合の予選リーグ戦を行い、各組の上位2チームが（12チーム）が決勝トーナメント戦を、各組下位2チーム（10チーム）がお楽しみトーナメント戦を行い、それぞれ上位3チームにより決勝戦を行いました。各トーナメント戦の入賞チームは次のとおりです。

◎決勝トーナメント戦

優勝 文教クラブA

準優勝 さわらびA

第3位 大麻蛭雪会I

◎お楽しみトーナメント戦

優勝 あさがお

準優勝 野幌東町みどり会A

第3位 睦会A



文教クラブAチームと阿部会長との記念撮影



お楽しみトーナメント決勝戦の一コマ

<令和3年度 江高連行事スナップ>



4月28日 江高連総会 功労者表彰式



10月6日 女性の集い



10月7日 第9回パークゴルフ大会



11月4日体力測定会



11月10日女性部・友愛活動員合同研修会
コルクくえっつ



11月17日タオル収集寄贈活動



11月27日 第1回カーリンコン交流大会



12月22日 クラブ会長会議